

高い水準でフットワーク軽く対応できる 皮膚科を目指しています

「広島県内でも屈指の症例数の悪性腫瘍患者さんの外科的治療をしている総合病院です」

県内で大学病院に匹敵する皮膚悪性腫瘍患者さんの手術症例数を手掛けています。

「重症の乾癬やアトピー性皮膚炎、じんましんに対し積極的に先進的治療を行っています」

県内で最多の重症乾癬患者症例に対応しており、アトピー性皮膚炎、じんましん等に対しても多くの治療選択肢を提示し、患者さんの希望に応じて生物学的製剤など最先端の治療を積極的に取り入れています。

「診療実績」

年間手術数（含生検術）

	手術室の手術件数	全身麻酔の件数	総手術件数
2018年度	227	31	1,200
2019年度	349	29	1,161
2020年度	296	49	944

- ・皮膚悪性腫瘍切除術：107例
（有棘細胞癌：55例（うちボウエン病22例）、基底細胞癌：36例、悪性黒色腫：5例、乳房外パジェット病：5例（ほか））
- ・熱傷手術：5例

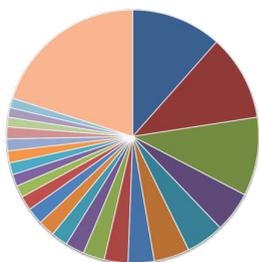
外来患者数

	1日平均患者数	他院からの紹介件数	院内コンサルト件数
2018年度	56.6	1,420	676
2019年度	55.4	1,388	684
2020年度	48.2	932	559

- ・難治性乾癬に対する生物学的製剤：57名 全身療法：30名
- ・重症アトピー性皮膚炎に対する抗体製剤：18名
- ・重症蕁麻疹に対する抗体製剤：17名
- ・重症円形脱毛症に対するハルス療法：30名（4年間）

入院患者数

	1日平均患者数	平均在院日数	新規入院患者数
2018年度	7.1	8.1	327
2019年度	7.3	7.4	359
2020年度	6.3	7.7	306



- 蜂巣炎
- 粉瘤
- 皮膚悪性腫瘍
- 膿皮症
- 帯状疱疹
- 皮膚潰瘍
- 円形脱毛症
- 糖尿病関連疾患
- 脂肪腫
- 薬疹
- 皮膚の上皮内癌
- 多形紅斑
- アトピー性皮膚炎
- その他

「こんな症状ご紹介ください」

- ◇ 難治性の湿疹病変やアトピー性皮膚炎、難治性蕁麻疹などのアレルギー疾患や、薬疹を疑う患者さん
 - ◇ 皮膚の良性から悪性までの皮膚のできもの
 - ◇ 緊急に皮膚の縫合を含めた処置を要する患者さん
 - ◇ 細菌やウイルスなどの皮膚感染症の患者さん
- などお困りの症例がございましたら遠慮なくご相談ください。

広島市立北部医療センター 皮膚科 医師スタッフ紹介

安佐市民病院

やなせ てつじ 柳瀬 哲至 (H14卒)	皮膚科部長 [皮膚外科・乾癬・アトピー性皮膚炎]
いしかわ てつぞう 石川 哲三 (H13卒)	皮膚科部長 [皮膚科一般]
いけだ まりか 池田 真莉香 (H31卒)	皮膚科専攻医 [皮膚科一般]

広島市立北部医療センター 皮膚科 外来診療案内

安佐市民病院

	月	火	水	木	金
1 診	柳瀬	柳瀬	柳瀬	柳瀬	柳瀬
2 診	石川	石川	石川	石川	石川
3 診	池田	池田	池田	池田	池田
午後	手術	検査・手術	午前手術 午後診療	柳瀬(再診)	手術

は予約診療不可